

# 太陽光発電設備「そらべあ発電所」を 幼稚園・保育園に寄贈します

## ー 第5回「そらべあスマイルプロジェクト」の公募を開始 ー

NPO法人そらべあ基金（代表理事・岩間敏彦）は2010年1月4日より、全国の幼稚園・保育園に太陽光発電施設「そらべあ発電所」を寄贈する「第5回そらべあスマイルプロジェクト」の募集を開始します。

そらべあスマイルプロジェクトは、そらべあ基金の主な活動である「グリーン電力の普及・啓発」に向けた実践的な取り組みのひとつです。2008年から始まり、これまでに日本全国の幼稚園・保育園から抽選で選ばれた合計8園に「そらべあ発電所」を寄贈しています。

第5回目となる今回は、ソニー損害保険株式会社の協賛により、「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」で集まった寄付金を元を実施します。なお、同社の寄付で寄贈される太陽光発電設備はこれで合計2基目となります。

そらべあ基金はこれからも、より多くの子どもたちに環境の大切さを学んでもらえるよう努めると共に、CO2を排出しないグリーン電力の創出・普及を目指してまいります。

### ◆ 第5回そらべあスマイルプロジェクト実施概要

募集期間：2010年1月4日（月）～1月29日（金）※書類必着

設置数：全国で1ヵ所

応募方法：応募用紙に必要事項をご記入いただき、当事務局までご郵送ください。

選考結果の最終発表：2010年2月予定

寄贈時期：2010年3月頃

※応募要件などの詳細は募集開始時にそらべあ基金ホームページにて掲載します。

URL <http://www.solarbear.jp/>

<このリリースに関する問い合わせ先>

そらべあ基金事務局（担当：やなば）

〒107-0052 東京都港区赤坂5-2-39 円通寺ガ德里ウスビル1F ストラテジックシナリオグループ内

TEL 03-3584-2133 FAX 03-3586-8010

E-mail [info@solarbear.jp](mailto:info@solarbear.jp)

(プレスリリース参考資料)

◆ 「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」とは

「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」とは、「ほんの少しだけ、地球にやさしいカーライフをしてみよう」というエコアクションのご提案です。私たちの生活で無くてはならないクルマとのかかわりを「ほんの少し」見直してみて、地球環境への負荷を少しでも軽減していこうというプログラムです。

具体的には、ご契約者の皆様にはECOを意識したカーライフを心がけていただきます。その結果、予想走行距離（契約距離区分）より、「実際に走った距離」が少なかった場合、クルマの運転によるCO2排出量が予想より減りますので、ご契約者は環境保全に貢献されたと考えます。ソニー損保では、ご契約者の環境保全への貢献に呼応する形で、予想より走らなかった距離「100kmにつき1円」の寄付（※）を「そらべあ基金」に行い、全国の幼稚園・保育園に太陽光発電施設を設置していきます。

※ お客様から寄付をしていただくのではなく、ソニー損保が寄付を行います。

※ くりこし割引は従来どおりで割引額には変更ありません。

(ソニー損害保険株式会社Webサイトの説明より <http://ecology.sonysonpo.co.jp/>)

◆ 第3回そらべあスマイルプロジェクト実績

ソニー損害保険株式会社の協賛により、2009年12月4日に栃木県那須塩原市の「創造の森保育園」へ、太陽光発電設備「そらべあ発電所」を1基寄贈しました。詳細はホームページ (<http://www.solarbear.jp/news/archives/2009/12/07-1633.php>) をご覧ください。

◆ そらべあ基金とは

ホッキョクグマのキャラクター「そらべあ」をシンボルに、地球温暖化防止のため、風や太陽のエネルギーを使って発電されたグリーン電力の普及活動や、未来を担う子どもたちへの環境教育を行うNPO法人です。

◆ そらべあとは

地球温暖化の影響で北極の氷が割れ、お母さんグマと離ればなれになってしまったホッキョクグマの兄弟「そら」と「べあ」。キャラクターデザインは、Shinzi Katohの手によるものです。



<このリリースに関する問い合わせ先>

そらべあ基金事務局（担当：やなば）

〒107-0052 東京都港区赤坂5-2-39 円通寺ガアリウスビル1F ストラテジックシナリオグループ内

TEL 03-3584-2133 FAX 03-3586-8010 E-mail [info@solarbear.jp](mailto:info@solarbear.jp)